

長田下地域 振興会だより 第7号

2008年(平成20年)6月8日発行

活動フラッシュ



ふれあい発表会：軽妙な司会に乗って日頃の技を披露（左）。舞台裏ではなごやかにお昼の準備（右）。（3月）



総会：椅子も不足するほどの出席者に（左）。事業計画を提案する事務局長（右）。議長は会長（右奥）。（4月）

主な活動状況（4月～5月）

- 4月 13日 総会 26日 第1回広報委員会
- 28日 資源ゴミリサイクル活動
- 5月 1日 「振興会だより 号外」発行
- 3日 「れんげ祭り」で焼きそばづくりと販売等（有志）
- 26日 資源ゴミリサイクル活動 27日 ふれあい部会
- 31日 第2回広報委員会、役員会、地域づくり部会

2月、3月の活動については、総会で報告済みのため割愛しました。

独占インタビュー 振興会結成、そして4年が... 前副会長 田横 昭さん

長田下地域自治振興会設立準備の段階から中心的役割を果たし、設立後も4年2か月にわたり副会長の中核として振興会の振興に尽力された田横 昭さんが、このたび役を辞されました。振興会への熱き思いをお聞きしました。
(4面に関連記事)

Q：振興会設立に向けて特にどんな点に苦労されましたか。

まず、高田郡6町の合併を目前にした平成14年に、町から「大字くらいの単位の振興組織団体をつくってほしい。」という要請があったとき、われわれには、振興会のビジョンはおろかイメージすらつかめていなかった点が挙げられる。長田全区の区長会でも「行政の下請けになるのではないか」「海のものとも山のものとも分らんものは・・・」等の意見も多く、共通認識をもつのは容易ではなかった。結局、「末端の向原町・長田は、市に対して意見をまとめ要請できる組織を結成しなければ、置き去りにされてしまう危険性がある」という私の意見が受け入れられ、各区へ持ち帰って検討することになった。

次の問題は、長田をどう分割するかだった。町の勧める長田全体で1つという案、2分割案、昔からの消防団単位での3分割案をめぐってもめた。いつの間にかまとめ役になっていた私は2分割を主張し、大難航の末賛同を得た。現行の区割りになんとかこぎつけた。

これを受けて長田下地域自治振興会の結成準備会で具体化していったわけだが、これに至るまでは矢面に立たされた自分は本当にしんどかった。

Q：そのご苦労は報われましたか。

当振興会は、現在では安芸高田市でも指折りの実績を誇る組織として多方面から注目されるまでに成長している。4年前には想像できなかった素晴らしいことだ。何に取り組むのかもはっきりしないまま立ち上がった振興会だが、当初から私には成功への道が開ける自信があった。それは、会長候補に優れた人物がおられたからだ。期待どおり、企画力、実行力に富む現会長の主導の下活発な活動が始まり、現在の隆盛につながっている。

Q：4年間の振興会活動で一番意義があったのはどんなことだと思われますか。

目に見える派手な活動で評価されがちだが、それはそれとして、自分としては、諸活動を通して人の輪・和が広がり、と深まりを見せていることが一番だと確信している。

Q：言いにくいかもしれませんが、振興会活動へあえて苦言をお願いします。

当振興会がこれからも発展していくことは間違いないが、ややスピードを緩める必要もあると思う。地域づくりは息の長い終わりのない活動だから、とどまることなく、三歩進んで二歩下がるくらいの気持ちで前進してほしい。それと、地域のみなさんの振興会活動への姿勢にもいまだ差も大きい。

「高貴(好奇?)好令者」となった私のたわごとだけど・・・。



運動会で競技上の注意をしている田横さん

ありがとうございました。今後とも振興会へのご協力、ご助言よろしく願いいたします。「光輝恒麗者」としてますますご活躍ください。

地域あれこれ 第1回 「六風会」

この地域にはクラブ・同好会等の活動もあります。いろんな仕事・趣味・特技等を持った人もいます。史跡・旧跡・伝説等もあります。時に「話題の人」も現れます。本年度は、それらをこのページで紹介したいと思います。第1回目は「六風会(ろくふうかい)」を取り上げました。

六風会は、今から凡そ20年前に六区内の青壮年が中心となって結成した。

立ち上げ当時の会員は数人であったが、徐々に会員数も増え、現在は20代から60代のメンバー16名で構成し、地域の活性化問題などに取り組んでいる。

会の名称については、自分たちの活動を通じて、六区内に何か風を起こそうという発想から、「六風会」という名に決定した。

会合は月1回(第3土曜日)で、世代を超えたメンバーが集い、月毎の当番が用意した料理を肴に、懇親を深めながら情報交換や地域の課題や問題点などについて議論している。

これまでの会の主な活動としては、自治振興会や「ひとは」の行事などへの協力と参画の他、とんど・花見・獅子舞の世話や、年1回長田浄化センターの草取りなどを行っている。

特に今年の冬には、集会所の桜の老木の手入れ「テングス病対策」を行った。(右の写真)



この他、結成当時になるが、六風会が中心となって、「縄文の森構想」をたて、本谷川上流での里山整備や、先輩の指導のもと、本格的な炭焼き窯を作り炭焼きなどを行った。この縄文の森は、現在は休止状態であるが、今後地域の人たちと連携し、再開したいと考えている。

終わりに、我々六風会の活動は微力ではあるが、これからも地域づくりの一助となるよう取り組みを続けていきたいと考えている。
(記事担当は六風会会員の広報委員)

コーナー ちょっとお耳を 初期消火への備え、お宅は大丈夫？

お宅には消火器は備えてありますか。消火器が使用有効期限切れになっていませんか。使用方法は家族全員に徹底していますか。万一の近所の火災の際にも使えますか。

お宅にはもう火災報知器は取りつけてありますか。住宅用火災報知器は平成23年5月末日までに設置することが改正消防法で義務づけられていますが、その日まで設置を待ちますか。

私たちの地域は、消防署から遠くて、近くの集落の火災時にすでに不幸にも立証済みですが、消防車が到着するのに時間がかかります。初期消火が特に重要です。備えと心構えは日頃からしておきましょう。

また、時節柄、豪雨による水害時、土砂・土石流災害時の緊急避難場所や避難経路もご家族、ご近所で確認しておきましょう。もちろん、地震にも要警戒です。

振興会でも、秋に防火・防災活動を計画しています。また、連絡いたします。

振興会掲示板

振興会の暑い夏・・・行事・活動予告です

行事・活動の多い夏を迎えました。今年も熱く燃えましょう!!!

6月29日(日) 河川美化活動

7月19日(土) おかげんさん 8月9日(土) ひとは祭り

8月14日(木) 盆踊り(主催 明神クラブ)

他に、両集会所の大掃除や草取り・獅子舞もあります。

各々のものについては、別途「開催案内」等が回ります。

今後ともよろしく願います・・・役員退任者紹介

今年度の役員改選で、次の方々が後進に道を譲って退任(いや、一時離任)されました。振興会の諸活動にご尽力いただいたことに感謝するとともに、今後も活動へのご協力をいただけることを信じて紹介します。()内は、旧役職および所属行政区名。



写真左から、新田登さん(幹事、7区下)、沖重康彦さん(会計、4区)、兼村元さん(監査、7区上)、田村チズ子さん(幹事、7区上)。なお、この写真にはおられません。次のお二方も退任されました。西川秀夫さん(副会長、7区上)、田槇昭さん(副会長、6区。2面に関連記事と写真)、みなさん、お疲れさまでした。

今年度もご協力を・・・資源ゴミリサイクル活動

資源ゴミリサイクル活動については、いつもご協力いただきありがとうございます。総会で報告したとおり、昨年度の助成金収入は42,972円でした。今年度も出足快調で、4月・5月の市からの入金分は計8,332円でした。

今後の回収日は、6月30日、7月28日、8月25日、9月29日...となっています。軽トラが音(ね)をあげるくらいご協力ください。

編集後記

今年もマツバギクが咲きました。昨年植えた「1年生」の咲きっぷりは「花のじゅうたん」とまではいきませんが、「2年生」はさすが2年生です。行って見てください。植栽場は津久田橋上隣です。

今年度の新企画「地域あれこれ」について、取材ご希望の団体・個人・事物などありましたら広報委員へご連絡ください。他薦でも結構です。

発行：長田下地域自治振興会

担当：広報委員会、企画調整部